

平成30年 第2回定例会

(6月19日)

一般質問資料

(1回目)

自由民主党千葉進取の会
向 後 保 雄

平成30年 第2回定例会（6月19日）

一括質問

通告時間：20分

それでは、通告に従いまして一般質問を行います

1 成年後見制度利用促進法について

初めに、成年後見制度利用促進法について伺います。

この促進法は、一昨年の平成28年4月15日に公布され、同年5月13日に施行されました。また、昨年3月24日にはこの法律に基づく「成年後見制度利用促進基本計画」が閣議決定されました。

促進法の目的は、認知症、知的障害その他の精神上の障害があることにより財産の管理又は日常生活等に支障がある者を社会全体で支え合うこと、及び成年後見制度がこれらの者を支える重要な手段であるにもかかわらず十分に利用されていないことに鑑み、その利用の促進に関する基本計画を策定し、市町村は、成年後見制度利用促進基本計画を勘案して、当該市町村の区域における成年後見制度の利用の促進に関する施策についての基本的な計画を定めるよう努めるものとし、都道府県は、市町村が講ずる措置を推進するため、各市町村の区域を超えた広域的な見地から、成年後見人等となる人材の育成、必要な助言その他の援助を行うよう努めるものとする、となっています。

本市におかれましても、基本計画を勘案し、成年後見制度の利用の促進に関する施策についての基本的な計画の策定に向け準備をされておられると推察

いたしますが、その基本的な計画では、専門職団体や関係機関による協議会の設置や、同協議会の運営や地域連携ネットワークを整備する中核機関の設置をすべきとされております。

調べましたところ、埼玉県志木市では、成年後見利用促進条例の施行に伴い、社会福祉協議会が運営していた既存の成年後見支援センターを廃止し、今年4月に、新たに成年後見及び未成年後見を担う「後見ネットワークセンター」を立ち上げたと聞いております。そして新たなセンター立ち上げに当たり、相談業務への派遣など一部外部委託しているとのこととです。

本市においても高齢者の福祉は広くそして素早く行わなければならないと思います。高齢者の福祉を向上させることは、今ここにいる私たちのゆく道でもあります。そこで千葉市における促進法への対応、特に基本計画策定への現状について以下伺います。

一つに、今年度は計画期間の2年目となっておりますが、現状での計画策定状況或いは検討状況はどのようになっていますか

二つに、計画策定の中で協議会の設置がありますが千葉市社会福祉協議会をはじめとする関連団体や専門職団体等対象団体についてどのように考えておられるのか伺います

三つに、千葉市では市民後見人の育成に力を入れ

ていると伺っておりますが、市民後見人の人数の現状について伺います

四つに、今般、新聞報道にもあるように成年後見人の不正が増加しており NHK 番組において「成年後見人が信じられない」等の報道がされておりましたが、本市における不正事件の状況と不正防止策についてどのような対応を考えているのか伺います

2 第2回千葉氏サミットについて

次に第2回千葉氏サミットについて伺います。本市の都市アイデンティティの一つである「千葉氏」の歴史とその功績を市民に親しみと誇りをもって認識してもらうための施策をいかに展開してゆくかとの観点から以下いくつか質問を致します。

千葉開府890年を記念して一昨年の平成28年8月21日に第1回千葉氏サミットが開催され、野口実京都女子大名誉教授を招いて基調講演ののち、千葉氏にゆかりのある11の市町の首長等によるフォーラムが開催されました。昨年は、6月4日に千葉開府の日、6月1日を記念して千葉氏フォーラムが開催され、講演とパネルディスカッションが行われました。そして今回の第2回千葉氏サミット開催となった訳ですが、一つに今回で、過去サミット2回、フォーラム1回を実施しましたが、それぞれの参加人数の推移を伺います。

二つに、今回のサミットでは、記念講演では東京大学名誉教授で放送大学教授の近藤成一先生をお招きし、「千葉常胤、63歳で世に出た人」とのテーマで講演をいただきましたが、講師の選定はどこでどのような基準で行ったのか伺います。

三つに、親子三代夏祭りは、千葉開府850年を記念して始まったと伺っておりますが、これを「千葉開府まつり」や「千葉氏まつり」とせずに、「親子三代夏祭

り」と命名した理由は何だったのでしょうか。

四つに、千葉氏を活用したまちの活性化について、本年3月に「千葉市まちづくり研究所（第2期）の政策提言報告書」が作成され、その報告書の中に千葉氏の語り部---「常胤くん」を市民から公募し、養成するための講師陣、講座のカリキュラム作成等講座開催体制を整え、講座をスタートする、講座受講修了者には市長から「常胤くん」として認定をする、との提言がされておりますが、このことについて本市の考えを伺います。

五つに、本市には、ちはなちゃん、かそりーぬ、へらそーくん、モノちゃん等数多くのキャラクターが存在しますが、ある市民から本市の都市アイデンティティとしての千葉氏のキャラクター、例えば「千葉氏くん」や「常胤くん」等を公募してはどうかとの意見をいただいておりますが、このことについての本市の見解を伺います。

最後に、今回の第2回千葉氏サミットを終えてどのように評価するのか、総括について伺います。

以上で第1回目質問を終わります。ご答弁宜しく願いいたします。